

「もぐもぐ離乳食教室」の紹介



離乳食とは、赤ちゃんがさまざまな食べものを上手に噛んで食べられるようになるためのトレーニングをしていく食事です。少しずつかたさと量・種類を増やし、赤ちゃんの食べる力や食欲を育み、食事のリズムを身につけていきます。

楽しくおいしく食べる経験を積み重ねることが、将来の豊かで健康な食生活の基礎になります。

離乳食にもだんだん慣れてきたけれど、「何をどのくらいあげたいの?」、「味付けは…?」、「最近、なんか好き嫌いが出てきたのかしら? 食べてくれないの…」など、ママたちの悩みや心配はつきません。

そんな食事や栄養の不安を解消するべく、管理栄養士が実演とお話をします。簡単な調理作業をママたちに体験してもらい、日々の離乳食作りの参考にしてもらっています。



今月は9月25日(火)に開催です。お気軽にご参加ください。詳しくは15ページをご覧ください。



参加者からは「同じくらいの赤ちゃんをもつママたちと話ができて楽しかった」、「みんなも同じようなことを考えていることを知り、ちょっと安心した」とのお声をいただき、また、この教室に参加してママ友が増えた方もいて、参加して良かったと好評です。

問 保健センター ☎364-4786



▲学習課題に真剣に取り組む小学生

◇開設期間

7月23日(月)～8月24日(金)の間の5日間(1日3時間)

◇会場 市内各小・中学校

◇対象 小学校3年生～中学校3年生

◇参加希望人数(総計)

小学校(7校)…792人

中学校(5校)…465人

問 学校教育課 ☎365-3216

シリーズ 今学校では... 26

『しおがまサマースクール』開設!

市では、昨年度から3カ年計画で「塩竈市学力向上プラン」を立ち上げ、「教員の授業力の向上」「子どもの学ぶ姿勢づくり」「家庭学習の充実」を三本柱とした学力向上対策に取り組んでいます。

この中の「家庭学習の充実」を支援する市独自の事業の1つが「しおがまサマースクール」と「しおがまウィンタースクール」です。

昨年度は東日本大震災の影響もあり、サマースクールが実施できず、ウィンタースクールのみの実施となりました。今年度は、夏季休業中の5日間、市内小・中学校ごとに日程を設定して行われました。

国語や算数・数学の教科学習を中心に、学校ごとに用意した教材(基礎・基本的内容や応用的内容)や児童生徒が自分で用意した教材を使って学習が行われました。

どの学校でも、参加した子ども一人ひとりが真剣に取り組む姿が見られました。



▲学習課題の答え合わせも自分たちで進んで取り組みました